

## パブリックコメント 結果の公表

### － HS023 : 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様 Ver 1.1 －

医療情報標準化推進協議会

HS023 審査委員会

標記について、ホームページ等を通じてご意見を募集しました。  
お寄せいただいたご意見等と、それに対する医療情報標準化推進協議会審査委員会の見解についてご報告いたします。

今回、御意見をお寄せいただきました方々の御協力に厚くお礼申し上げます。

ご意見の要旨	ご意見に対する考え方
<p>HELICS・医療情報標準規格としての妥当性 ITI_TF-1_Rev_10_FT_JP.pdf の中（14 ページ）に、「IHE はそれ故、実装の枠組みであり、標準規格ではありません。IHE を標準規格と見るのは誤りです。製品が標準に適合するとの主張は、標準規格を直接に参照して行われるべきです。」と記述してあります。医療情報標準化推進協議会（HELICS 協議会）の標準規格としての採用される必要性があるのでしょうか？</p>	<p>IHE は ISO にも登録されており、世界的には規格に準ずるものとして扱われています。</p> <p>また、医療情報標準化推進協議会では、標準化を推進するための規格だけではなく、その適用方法を記述した仕様書（例：IHE テクニカルフレームワーク、情報連携指針など）も審査対象としています。すでに『IHE 統合プロファイル「可搬型医用画像」およびその運用指針』として IHE PDI という統合プロファイルも医療情報標準化指針に採用されています。</p>
<p>関連他標準との関係 提案書には、「類似の規格はない」と記述されていますが、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域医療連携ネットワークサービス ID-LINK</li><li>・地域医療ネットワーク HumanBridge EHR ソリューション</li></ul> <p>が、存在しており、すでに、複数の地域医療連携で使用されている。使用している標準規格は、HL 7 等と考えられますが、この 2 つのシステムとの関係を明示すべきである。会社に帰属する規格であるから、標準規格でないとする考え方は間違っている。会社に帰属する規格の使用を続ける事をなくす方向で、本規格を制定するのであればなお</p>	<p>デファクトスタンダードとは、有償・無償を問わず、少なくとも仕様が公開されており、業界の大多数のユーザーおよびベンダーが使用できるものであると考えています。</p> <p>ご指摘の 2 製品（サービス）は仕様が非公開であり、デファクトスタンダードとは言えません。よって、類似の規格等には該当しないと考えています。また、特定の企業に帰属しているか否かは規格としての条件であるとは考えていません。</p> <p>ご指摘の互換性については、上記 2 製品（サ</p>

<p>のこと、既にデファクトスタンダードとなっている2つの規格との関連を明確に記述すべきである。私は、関連会社との利害関係はありません。また、2つの規格が、本企画と互換性があるのであれば、そのように記述すべきと考えています。</p>	<p>ービス)の仕様が公開されていないため評価できません。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------

意見公募公示日	平成 26 年 8 月 25 日
意見受付締切日	平成 26 年 9 月 25 日
標準化委員会承認日	平成 26 年 12 月 4 日
結果の公表日	平成 26 年 12 月 16 日